

クルマバッタモドキの十勝新産地

田中愛梨¹⁾A new distribution record of *Oedaleus infernalis* Saussure, 1884
(Orthoptera: Acrididae) in Otofuke-cho, Tokachi, Hokkaido, JapanAiri TANAKA¹⁾

Abstract

Oedaleus infernalis Saussure, 1884 is unusual in Hokkaido, especially in East. I report new distribution record of *O. infernalis* in East Hokkaido, Tokachi, Otofuke town.

はじめに

クルマバッタモドキ *Oedaleus infernalis* Saussure, 1884 (直翅目, バッタ科) は荒れた草地や河川敷などに生息し, 国内では北海道から九州まで分布する(西島 1990). トノサマバッタやクルマバッタに似るが, 後翅に弧状の黒帯が入ること, 前胸背は盛り上がり弱く, X 状の白斑があることで区別される(村井・伊藤 2011). 北海道における本種の記録は, 田辺 (1980) によって空知地方奈井江町の記録として生態写真が紹介されている他, 石狩地方石狩市, 後志地方蘭越町, 日高地方平取町, 上川地方旭川市(国土交通省 河川環境データベース) など各地にあるがその数は少なく, 道央および道南に偏りが見られる. 特に道東においては, 道東の希少直翅目をまとめた飯島 (2004) で十勝地方足寄町および浦幌町にのみ記録があるとして紹介される程度で, 記録に乏しい,

本報告では, クルマバッタモドキを新たに音更町で確認したため報告する.

標本情報

Oedaleus infernalis Saussure, 1884 クルマバッタモドキ (Fig. 1)

Specimens examined: Hokkaido, Otofuke-chô, Tôwa, Otofukegawa River (right bank), 60 m, 1♀, 4 sept., 2022, A. Tanaka.; 1♀, 9 sept. 2022, M. Furuto.

備考

北海道では 2022 年 8 月 15 日から 16 日にかけて, 非常に強い大雨が降った. 採集地はこれによる影響を受け

ており, 植生が流されて流木が散乱する砂礫地と, 増水から逃れた草地が同地に存在していた. 本種の他には, カワラバッタ, ヒナバッタ, エゾエンマコオロギなどが確認できた. 初採集日とは別の日にも得られているため, 本種は同地で繁殖している可能性が高い. なお, 音更川で本種が確認できたのはこの地点のみだった.

本州において, 本種は河原の短草地に好発し, 主要な構成種となる(梶 2017). 本種の北海道での記録の多くは河川水辺の国勢調査(国土交通省 河川環境データベース)により, 飯島 (2004) の記録では浦幌町常室常室川畔, 足寄町中足寄で採集されている. 足寄町の記録の詳細地は不明だが, 本報告も含めて主に河川付近で採集されており, 北海道では河原が本種の生息適地となりやすいのかもしれない.

謝辞

ひがし大雪自然館友の会の古戸正行, 幸子の両氏には採集をお手伝いいただき, 採集個体を提供いただいた. ここに記し深く感謝申し上げます.

引用文献

- 飯島一雄, 2004. 北海道東部産希少直翅目. 標茶町郷土資料館報告, 16: 139–140.
- 梶 真史, 2017. バッタハンドブック. 文一総合出版.
- 国土交通省. 河川環境データベース 河川水辺の国勢調査. <http://www.nilim.go.jp/lab/fbg/ksnkankyo/index.html>.
- 西島 浩, 1990. 北海道の直翅目(続)(付ナナフシ目). 北海道の自然と生物, 2:14–20.
- 村井貴史・伊藤ふくお, 2011. バッタ・コオロギ・キリギリス生態図鑑. 北海道大学出版.
- 田辺秀男, 1980. 続北海道の昆虫. 北海道新聞社.

1) ひがし大雪自然館 〒080-1403 北海道河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷 48-2
Higashitaisetsu Nature Center, 48-2 Nukabira-gensenkyo, Kamishihoro-cho, Kato-gun, Hokkaido 080-1403, Japan

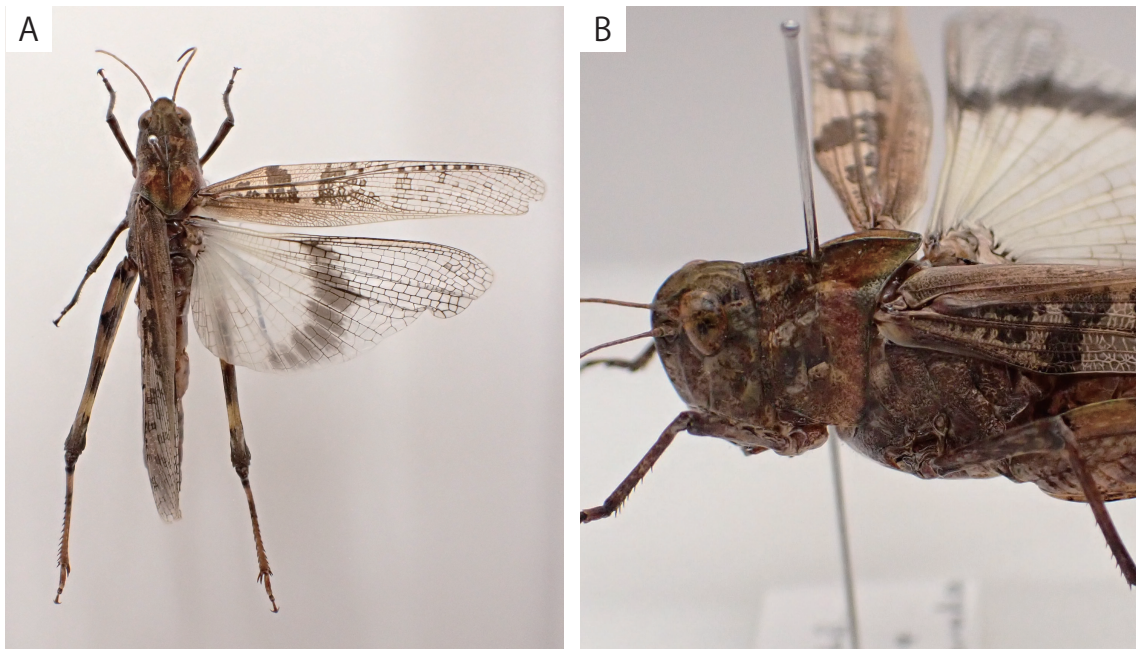


Fig.1 *O. infernalis* from Otofuke-cho.

A: dorsal view (Data: 4 sept., 2022), B: Side view of thorax.